

2009年3月19日

VALE 社 ペレットプラントの起工式が行われる

昨年7月、宇部興産機械株式会社(以降 当社)は、VALE 社(Companhia Vale do Rio Doce S.A.、本社:リオデジャネイロ市)が建設する新設ペレットプラント設備(建設地:オマーン国ソハール市)向けに、神鋼商事株式会社殿よりアニュラクーラー2基、ロータリーキルン2基、トラベリンググレート2基の製作を受注いたしました。

さる3月2日、現地ソハールにおいて起工式典が開催され、当社から産機・橋梁事業部長 藤井ならびに産機営業部長 百田が出席いたしました。

式典は、株式会社神戸製鋼所殿(プラントの基本設計担当)、および神鋼商事株式会社殿、そしてオマーン政府要人、ブラジル大使館員、日本大使館員など総勢600名が出席する盛大なものとなりました。

ペレットとは、鉄鉱石の微粉状のものを水で固めて、直径10~20mm位の球状にした焼結鉱のことです。鉄をつくる上で鉄鉱石はなくてはならない主原料ですが、鉄鉱石をそのまま高炉に入れると通気性が悪くなるなどの支障が出ます。そこで鉄鉱石に石灰石を添加し、燃焼効率を上げた自溶性焼結鉱をペレットの形にして使用するのが一般的です。また鉄鉱石ペレットの場合、天然ガスにより直接還元が可能であり、高炉などの大掛かりな設備を必要とせず還元鉄が製造できるとして、中近東を中心にペレットの需要が急増しています。

オマーンでは4月より夏季に突入し、40度を超える酷暑が続く季節となりますが、これから急ピッチで基礎工事が進むこととなります。そして、夏以降より現在当社にて製作中の機器が順次現地へ到着、設置されるのを待つこととなります。

1. ペレットプラント完成予定図(当社製作機器は赤色の丸枠内の建屋に納入されます)



2. オマーン国の地図

